



Mercedes-Benz

メルセデス・ベンツのラグジュアリー電気自動車 EQS

Press Information

2024年11月13日

新型「EQS」を発売

- ・ EQS 450+は伝統的な“クロームルーバーラジエーターグリル”と“ボンネットマスコット”を採用し、電気自動車のSクラスにふさわしいデザインへ刷新^{*1}
- ・ 新規設定のエグゼクティブシートにより、後席の居住空間の快適性を向上^{*2}
- ・ バッテリー容量を 118.0kWh に増やし EQS 450+の一充電の走行距離は日本最長となる 759km へ伸長^{*3}

*1: 標準仕様 (AMGラインパッケージ非選択時) の場合

*2: Mercedes AMG EQS 53 4MATIC+は標準、EQS 450+はオプションのエクスクルーシブパッケージ選択時

*3: WLTC一充電走行距離。2024年10月現在自社調べ。

メルセデス・ベンツ日本合同会社 (社長 兼 CEO:ゲルティンガー 剛、本社: 千葉県千葉市) は、新型「EQS」を発表します。本日よりメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて注文の受け付けを開始し、お客様への納車は 2024 年 11 月以降を予定しております^{*4}。

*4: 予定のため変更の可能性があります。

2022年にメルセデス・ベンツ初のラグジュアリー電気自動車として日本に導入されたメルセデス・ベンツ「EQS」は、メルセデス・ベンツが長年培ってきたラグジュアリーと快適性の理想を実現した電気自動車です。専用のプラットフォームを新たに設計・開発するだけでなく、電気自動車ならではのパッケージの有用性を活かしたエクステリアデザインでは、空力という機能性も兼ね備えた先進の美しさを表現しました。NVH対策も徹底的に行い、静粛性はこれまでにないレベルに達しました。HEPA フィルターを採用した空気清浄システムにより、室内の空気はクリーンに保たれます。

今回の新型「EQS」は、室内で圧倒的な存在感を放つタッチ式のMBUXハイパスクリューを新たにEQS 450+にも標準装備に設定し、機能性と美しさの両面を持ち合わせています。またソフトドアクロージングの新規採用、内外装デザインの刷新、デジタルコンテンツの強化、バッテリー容量の向上など様々なアップデートを実施し、ラグジュアリーと快適性の実現をもう一段階上げた電気自動車となりました。

EQS 主な変更点

エクステリア

- ・ EQS 450+はクロームルーバーラジエーターグリルとボンネットマスコットを標準装備し、電気自動車のフラッグシップにふさわしいデザインへ刷新^{*5}
- ・ ソフトドアクロー징機能を標準装備して少ない力でドアを閉めることができ、半ドア状態を防止
- ・ 電動充電フラップを新たに採用し、利便性を向上
- ・ 有償オプションで新デザインの 21 インチ AMG アルミホイールを選択可能^{*6}

^{*5}: 標準仕様 (AMGラインパッケージ非選択時) の場合

^{*6}: EQS 450+は標準で20インチのアルミホイール、オプションのAMGラインパッケージ選択時および Mercedes AMG EQS 53 4MATIC+には21インチのAMGアルミホイールを採用



新型EQS 450+ (標準仕様)

※画像は欧州仕様

インテリア

- ・ EQS 450+に MBUX ハイパースクリーン^{*7}を標準装備
- ・ エグゼクティブシート^{*7}を EQS 53 4MATIC+に標準装備、EQS 450+にオプション設定
- ・ EQS 450+に AMG ラインパッケージオプションを選択するとシートの素材がナッパレザー内装へ変更
- ・ MBUX エンターテインメントパッケージプラス^{*7}を標準装備
- ・ iPhone に対応したデジタルキーを標準装備^{*7}
- ・ AMG カーボンファイバーインテリアトリムを Mercedes AMG EQS 53 4MATIC+に標準装備

^{*7}: それぞれの装備内容詳細は以下に記載します

MBUX ハイパースクリーン

MBUX ハイパースクリーンは、左右 A ピラーの間にあるダッシュボードをほぼ埋め尽くす、大型の曲線的なスクリーンユニットです。1 枚のカバーガラスの奥にディスプレイが 3 枚あり、単一のスクリーンに融合したように見えます。MBUX ハイパースクリーンは、コックピットディスプレイ (画面对角サイズ: 12.3 インチ)、有機 EL メディアディスプレイ (17.7 インチ)、有機 EL フロントディスプレイ [助手席] (12.3 インチ) の 3 つのディスプレイを 1 枚のガラスで覆うことで、幅 141cm にわたって広がる大きなスクリーンとしたものです。メディアディスプレイと助手席用ディスプレイには、きわめて高精細な有機 EL ディスプレイと、触覚フィードバック機能が採用されています。助手席

では、走行中にもさまざまなエンターテインメントをお楽しみいただくことができます*8。運転席にはカメラを利用した高度なブロック方式を採用しており、ドライバーが助手席用ディスプレイの方を見るとカメラがそれを認識し、特定のコンテンツが表示された際、ディスプレイを自動的に減光し、見えなくなります。

*8: 走行中もテレビや動画コンテンツをお楽しみ頂くことができます。また、助手席乗員の Bluetooth 対応のイヤホンやヘッドセットの利用が必須となります。

エクスクルーシブパッケージ

EQS 450+は乗員の快適性を向上させるエクスクルーシブパッケージを選択するとシートの素材がナッパレザーとなります。また、後席の居住性を高めるエグゼクティブシート、ネック&ショルダーウォーマー(後席左右)、シートヒータープラス(後席左右)、マルチコントロールシート機能(後席左右)、ショーファーポジションスイッチ(助手席側)、デザインベルトバックル(前席・後席)、MBUX リアエンターテインメントシステムが装備されます。リアシートは、電動調整で 38 度まで背もたれの調整が可能となり、ショーファーポジションスイッチ(助手席側)を使い、前席助手席の位置も後席から調整が可能です。また座面の深さを約 50mm 拡張できます。なお、エグゼクティブシートを装着すると後席は可倒式ではなくなります。

MBUX エンターテインメントパッケージプラス*9

主要音楽ストリーミング配信サービス(Spotify、Amazon Music、Apple Music)を MBUX インフォテインメントシステムに完全に統合した、メルセデス・ベンツの「オンラインミュージック」サービスに加えて、車内で指定アプリケーションによる動画をお楽しみいただける「ビデオストリーミング」サービスが新たに加わりました。

*9: .5G モジュールを使用した通信になります。

*9: サービスをご利用いただくには、Mercedes Benz IDとMercedes-Benz デジタルプロダクトの利用約款への同意が必要です。また、車両と対応するユーザーアカウントとのペアリング、および情報通信サービスへの申込が必要となります。初回ライセンス期間終了後は、その時点で該当する車両に提供されているサービスに限り、有料で更新することができます。サービスの初期起点は、ペアリングまたはサービスを有効化したタイミングとなります。

*9: 本デジタルプロダクトのご利用にあたって、純正ナビゲーションが搭載されている必要があります。本プロダクトの利用には通信料金が発生しますが、当該通信料金の一部は本プロダクトの利用料金に含まれています。Bluetooth/Wi-Fiテザリングが必要な場合、通信費用はお客様負担になります。各サービスプロバイダーのアカウントおよび契約が別途必要となり、各サービスの利用料金は本パッケージには含まれておりません。

iPhone に対応したデジタルキーを採用*10

デジタルキーを使えば、対応する iPhone をドライバーが携帯している場合、クルマの始動やロック操作が簡単に行えるようになります。キーの共有も可能で、家族や友人とデジタルキーを共有することができます。この場合、オーナーキーを設定しているユーザーはさまざまな権限を割り当てることができ、例えば許可する範囲をロック操作のみとしたり、車両の始動も可能としたりすることができます。

デジタルキーを共有するには、AirDrop®や iMessage®などのメッセージサービスを介して共有相手にキーを送信し、受信者は自分の Apple Wallet にキーを追加します。

共有後にキーを削除する場合も、オーナーは Apple Wallet または MBUX インフォテインメントシステムを使って簡単に操作できます。

*10: デジタルキーの利用には事前にスマートフォンの設定が必要です。2024年10月現在、対応する機種は、最新のiOSを搭載したiPhone 11、iPhone12、iPhone13、iPhone14、iPhone15です。

パワートレイン

- ・ バッテリー容量を 118.0kWh に増やし、一充電走行距離 759km^{*11}へ
- ・ Mercedes-AMG EQS 53 4MATIC+にディスコネクユニットを搭載
- ・ 最新世代の回生ブレーキを採用

*11: EQS 450+のWLTC一充電走行距離

eATS(モーター)

EQS 450+ はリアに電動パワートレイン (eATS) を搭載し、最高出力 360PS [265kW] を発生します。一充電走行距離は日本で販売されている電気自動車の中で最長^{*12}となる759km^{*13}です。電気モーターには永久磁石同期モーター (PSM) が採用されています。PSMでは、ACモーターのローター (回転子) に永久磁石が取り付けられているため、ローターには通電の必要がありません。電気モーターは三相の巻線を2つ備える六相式を採用しているため、きわめて強力です。

Mercedes-AMG EQS 53 4MATIC+はフロントとリアに eATS を備えており、最高出力は 658PS [484kW] を発生します (RACE START 使用時は最大 761PS [560kW])。航続可能距離は 659^{*13}km です。トルクシフト機能によってフロントとリアの電気モーター間で駆動トルクの連続可変配分が行われるため、前後駆動力配分は常に効率的かつ最適化されています。

*12: 2024年10月時点。自社調べ

*13: WLTC モード一充電走行距離

ディスコネクユニット (DCU)

Mercedes-AMG EQS 53 4MATIC+には新たな機構としてディスコネクユニット (DCU) を搭載しています。DCUはフロントの eATS にアクチュエーターを用いたクラッチを設けることで、走行状況に応じてクラッチを切ることで前輪をフリーにしモーターによる抵抗を極力低減させるものです。例えば、高速巡航時にクラッチを切り離すことで後輪駆動のみとし、電気の消費量を抑制することが可能となります。

回生ブレーキ

回生レベルを高めて減速時により多くの回生エネルギーを回収できるようになりました。(最大3m/s²) また、ブレーキシステムもマスターシリンダーなどを最適化し、ブレーキペダルのフィーリングが向上しています。

ヒートポンプ

高電圧バッテリーや電動パワートレイン (eATS) からの廃熱等をより効率よく暖房等に利用するシステムを採用することで消費電力を大幅に削減し、航続距離を伸長することに貢献しています。

高電圧バッテリー

EQS のリチウムイオンバッテリーは 118.0kWh の大容量になり、6.0kW^{*14}までの交流普通充電と、直流急速充電 (CHAdeMO 規格) に対応しています。

*14: 日本における使用で想定される200V・30A充電の場合

なお、直流急速充電(CHAdemo規格)の充電時間は以下の通りです*15。

50kW タイプ	
気温 20℃、空調を使用していない自社施設内の急速充電器にて実施した検証結果	
充電時間(10%~80%)	約 114 分
30 分間での充電量(10%から開始)	28% (+18%)
90kW タイプ	
気温 20℃の屋外で、自社施設内(駐車場)の急速充電器にて実施した検証結果	
充電時間(10%~80%)	約 64 分
30 分間での充電量(10%から開始)	39% (+29%)
150kW タイプ	
冷房設定 26℃の室内で、急速充電器メーカー開発施設の急速充電器にて実施した検証結果	
充電時間(10%~80%)	約 53 分
30 分間での充電量(10%から開始)	53% (+43%)

*15: 急速充電器(CHAdemo規格)で電池残量 10%から 80%まで充電するのにかかった充電時間と、30 分での充電量です(自社調べ)。

バッテリーの充電状態や温度、また充電器の設定などの諸条件によって充電制御が異なるため、必ずしもこの値を保証するものではありません。特に夏季・冬季には充電時間が長くなる場合があり、また満充電に近づくと一般的に充電電流は小さくなります。

充電器の最大出力表示は設計上の最大値であり実際の充電においては最大値に到達しない場合があります。また、e-Mobility Power ネットワークに加入している急速充電器は 30 分で充電が終了します。

安心のEVカーライフと充電サービス「Mercedes me Charge」

初めて電気自動車の保有を検討されるお客様の不安を一掃する安心のプログラムを揃えました。

- 1) 新車購入から5年間または10万kmのいずれか早い方まで、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポートが無償で提供される保証プログラム「EQケア」が適用。高電圧バッテリーは10年または25万km以内で、サービス工場の診断機により高電圧バッテリー残容量が70%に満たないと診断された場合の保証を付帯
- 2) 納車時に車載される専用の充電カード*16を使用し、全国にある約 21,870 口*17の提携充電器を利用可能。お申込みから 1 年間は月額基本料金及び充電料金が無料

*16: 別途お申込みが必要となります。

*17: 出典:株式会社e-Mobility Power WEBサイト(2024年10月末時点)

テレマティクスサービス「Mercedes-Benzデジタルプロダクト」

(旧、Mercedes me connect)

自動車通信することによりお客様の利便性を向上する先進的なテレマティクスサービス「Mercedes-Benzデジタルプロダクト」は、「安心・安全」と「快適」の側面からお客様のカーライフをサポートします。

「3年間無料、以降7年間自動で継続されるサービス」

- 24時間緊急通報サービス*18: 事故検知時(エアバッグ、シートベルトテンショナー展開時)または車内にあるSOSボタン押下時に、コールセンターが消防に連絡します。
- 24時間故障通報サービス: ツーリングサポートが必要な際に、meボタンを押すとツーリングサポートセンターにつながります。

- リモート(車両)ステータス確認: 車両の走行距離、バッテリー残量、平均電費等の状態をアプリ等で確認できます。
 - Send2Car: スマートフォンから、ナビゲーションの目的地を遠隔設定できます。
- *18: 別途ボッシュサービスソリューションズとの契約が必要です。

「3年間無料のサービス」(有料で継続可)

- 主要音楽ストリーミング配信サービス(オンラインミュージック)
- リモートウインドウ&サンルーフコントロール: スマートフォンの操作でウインドウやスライディングルーフの開閉ができます。
- リモートドアロック&アンロック: スマートフォンの操作で車両ドアのロック、アンロックができます。
- 駐車位置検索: 駐車した車両の位置をアプリの地図上に表示します。
- オフストリートパーキング(オンライン駐車場情報): 駐車場の場所だけではなく空車情報もオンラインでナビゲーション地図上に表示します。

ラインアップ

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	パワートレイン	メーカー希望小売価格 ^{*19} ()内は消費税抜き車両本体価格
EQS 450+ (MP:202501) ^{*20}	左/右	永久磁石同期 モーター1基 (リア)	¥15,350,000 (¥13,954,546)
Mercedes-AMG EQS 53 4MATIC+ (MP:202501) ^{*20}	左/右	永久磁石同期 モーター2基 (フロント・リア)	¥23,950,000 (¥21,772,728)

*19: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

*20: MPとはメルセデス・ベンツ日本にて使用しているモデル認識コードになります。



*画像は欧州仕様

※本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発表日時点の内容です。